

小・中学校の学校図書館 学校における子ども読書活動の推進

学校図書館では、「図書の時間」や「総合的な学習の時間」など、授業のなかで、学習内容や子どもたちの興味関心に沿って、司書教諭や教職員、学校司書の協働のもと、さまざまな読書推進活動や、本や資料を活用した学習の取り組みが進められている。

平成 19 年度には「中学校読書推進事業」の一環として、中学校で読書に関わる講演会などが行われ、関係する本の展示など生徒に一層読書を促す取り組みが行われた。写真は第十中学校で行われた落語家、笑福亭仁勇さんによる「落語と読書」の講演に聞き入る生徒たちの様子。



野田小学校では、児童文学作家、富安陽子さんをお招きした。子どもたちは、富安さんによる読み聞かせ、ユニークな子ども時代やお話を生み出すまでの楽しいエピソードを聞き、一層読書への興味をかきたてられた。

この日を迎えるまで、学校図書館では富安さんの全著作を複本でそろえてコーナーをつくり、本の紹介リストやお話クイズを配布し意欲的に読めるようにした。教師もクラスで読み聞かせをし、作品を楽しみ、作者に対する関心を十分に高めた上で、ご本人をお迎えできた。



関連する取り組みの番号

80・81 読書教育の推進

82 読書活動の推進